

35周年

第115号

平成30年7月15日

編集兼発行

弥生公民館

広報部

金沢市弥生1-29-13

TEL 241-1329

FAX 236-2237

弥生公民館

検索

一人一人の希望と明確なビジョンが 地域の輝かしい未来を創る

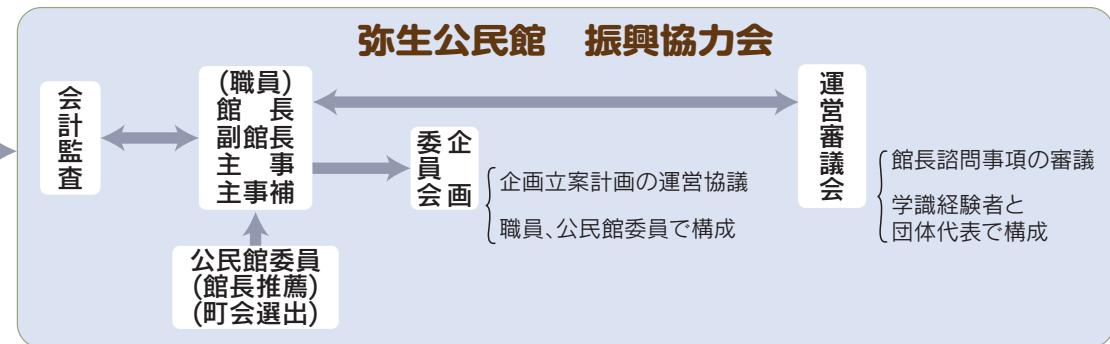
市内60地区公民館の一つである弥生公民館の管理・運営は金沢市の指定管理団体が行っています。その指定管理者団体は「弥生公民館振興協力会」です。

他の59地区公民館もそれぞれの振興協力会が管理・運営を行っています。

そして、最も重要なことは、地域の人たちの協力があつてはじめて公民館が存続できるということです。



金沢市教育委員会 生涯学習課



■決算と収支

(単位:千円)

	平成30年度予算	平成29年度決算
歳入	金沢市委託金	10,176
	施設整備委託金	290
	地域負担金	1,980
	使用料	1,625
	事業収入／雑収入	1,324
	繰越金	733
計		16,128
歳出	事業費	4,718
	人件費	6,958
	管理費	4,250
	予備費／繰越金	202
	計	16,128
		16,787

三大行事の開催日

- ・社会体育大会: **9月30日**
- ・文化祭: **10月21日**
- ・成人式: **1月13日**

事業の紹介

女性

4月19日、「明るくイキイキと生きる女性」を目指し、今年度の「さくら女性学級」がスタート。

開級式に続き、「腸から始めるアンチエイジング」と題し、ヤクルト北陸の元屋正美氏より、腸の大切さを学びました。

第二の脳ともいわれる腸には、およそ百兆個の細菌が住み、健康に害を及ぼす菌もいれば、健康に役立つ菌もあります。

腸内細菌を増やす食品について学び、腸を元気にする体操を行いました。



5月15日は、施設の見学を通して、社会参画意欲の向上を図る県政バス研修に参加しました。

競馬場では、馬券を実際に購入、レースを体験しました。



6月以降の内容は次のとおりです

実施・予定の日にち	内 容	場所・講師
6月28日(木)	金沢の着物事情～眠っている着物の生かし方	岡部 瞳氏
7月18日(水)	市政バス研修	日機装、県立美術館など
10月10日(水)	洋食マナー講座	ホテル白山
11月6日(火)	手作り講座(水引小物)	弥生公民館
2月	閉級式 アカペラ公演	金沢大学アカペラサークル

シルバー世代

4月29日、みどり学級は「ハーモニカアンサンブル・あみ」の出演で幕を開けました。「あみ」はフランス語で「友達」という意味だけにチームワークはさすがです。

ハーモニカの歴史は諸説ありますが、1820年頃に作られたオルガン調律用の道具が有力となっています。

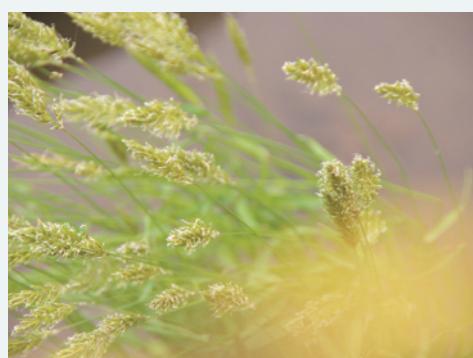
吹奏楽器としては、珍しく吹くだけでなく吸うことによっても音を出します。吹く音と吸う音が混在していることにより、長いフレーズを息つきなしに演奏することが容易です。

参加者はその素敵なハーモニカのアンサンブルを楽しんで聴きました。エンディングは皆で合唱して終わりました。



6月以降の内容は次のとおりです

実施・予定の日にち	内 容	場所・講師
6月12日(火)	バス研修	火力発電所 パラ観音 他
9月13日(木)	ランチタイムコンサート	
10月	健康講座	弥生公民館
12月	手作り講座	弥生公民館
3月	閉級式 食の安全とは	弥生公民館



少 年

少年教育部は5月27日「クリーン・ビーチいしかわinかなざわ」に参加しました。これは、石川県の海岸線583kmを守る海岸愛護運動です。

弥生地区から参加者を募り、総勢40人（大人20人/小人20人）が、早朝5時45分に「さくら公園」集合、貸切バスで専光寺海岸へ向かいました。現地で7時から開会式、そして清掃活動の開始です。

今年は天気も良く絶好の清掃日和。朝が早いため大人は子供を連れて来るので一苦労でしたが、活動が始まると子供たちも元気にゴミを拾いはじめ瞬く間に時間が過ぎました。

当日の参加者は全員で4,402人。1時間足らずで海岸がゴミ一つない、きれいな海岸となり、参加者は清々しい朝を有意義に過ごすことができました。

清掃活動終了後、ゴミ一つないきれいな海岸を見るだけで、この活動に参加してよかったですと、誰もが思い帰ってきました。

この運動は、地元FM局の開局記念として、1995年1月17日に環境ボランティアの実行委員会が設立されました。その日は、奇しくも阪神大震災が起きた日です。

この運動目標は四点です。

- 美しいなぎさを取り戻し、白砂青松をよみがえらせる
- 野鳥や海の生き物を深刻な被害から守る
- 沿岸漁業資源の回復に良好な豊かな海づくり
- 森林、河川を守る

そして、2年目からは全市町村参加の「県民運動」となり現在に至っています。

「春の統一デーの運動」をはじめ、県内各地域で行われる海岸清掃の日など、全県的に海岸清掃への呼びかけと、啓蒙活動が展開されています。また、秋には、「学生クリーン・ビーチいしかわ大作戦」「いしかわ漁民の森づくり」などが行われています。

6月以降の活動スケジュールは次のとおりです。

実施・予定の日(月)	内 容	場所・講師
6月1日(金)	百万石まつり 子ども提灯行列	出発地点: しいのき 迎賓館
6月23日(土)	たなばた折り紙教室	弥生公民館
7月3日～5日	中学生キャリア体験	弥生公民館
7月14日(土)	三世代交流 グラウンドゴルフ大会	泉小学校グラウンド
7月21日(土)	特別防犯パトロール	弥生地域
7月～8月	ラジオ体操	各町会
7月～8月	酒・タバコ販売店への 年齢確認依頼	コンビニ、ドラッグ ストア他
8月19日(日)	グラウンドゴルフ交歓会	市民芸術村
8月25日(土)	特別防犯パトロール	弥生地域
9月	青少年健全育成講座	弥生公民館
9月22日(土)	特別防犯パトロール	弥生地域
9月29日(土)	ウォークラリー	校下
11月11日(日)	スケート教室	健民スパレクプラザ
12月8日(土)	ユニセフ募金	スーパー・泉野図書 館等
12月15日(土)	お正月飾り作り	弥生公民館
1月下旬	立志の集い	泉中学校
2月24日(日)	ボーリング大会	



「グリーンビーチいしかわ」の光景



公民館職員

役職	氏名
館長	木村 文昭
副館長	大坪 六秋
〃	山本 泉恵
〃	渡邊 浩志
主事	河合 瞳
主事補	

会計監査	本多 正
〃	山科 成司

顧問	松下 良
〃	山本 茂

企画委員会

役職	氏名
委員長	木村 文昭
委員	大坪 六秋
〃	山本 泉恵
〃	渡邊 浩志
〃	能村 良
〃	野村 依正
〃	東 晴美
〃	松田 啓
〃	河合 瞳

運営審議会

役職	氏名
委員長	石原多賀子
副委員長	田辺 一幸
委員	大橋信喜美
〃	奥村 回
〃	鴨野 幸雄
〃	北川 善昭
〃	酒井 守三
〃	布村 一雄
〃	寺井 義春
〃	笠嶋 昌矩
〃	山岸由紀子
〃	山本 悅子

公民館委員（館長推薦）

事業部	氏名
総務部	山本 泉恵
	市村 達也
	宝田 喜作
	中川 義浩
	中村 衛
	能登 浩代
	宮岸 喜正
少年教育部	渡邊 浩志
	村田宗一郎
	山本 悅子
	黒田 真吾
女性学級	東 晴美
	能村由美代
	町田 好美
	嶋村 晴美
高齢者学級	酒井 悅子
	畠 明美
	南 三和子
広報部	野村 依正
	東 晴美
	室 郁子

事業部	氏名
体 育 レクリエーション部	松田 啓
	岩見 一志
	大坪 六秋
	大林 正朗
	木藤 正幸
	小高 明男
	端保 誠二
	中川 博夫
	中村外茂子
	松本 利勝
	三国 範子
	村上和一郎
	森 一夫
	能村 良
環境部	野村 依正
	小坂 皓二
	野村 博子
	吉野 更二
スポーツ推進員	丸岡 知子
	山本 泉恵

永年勤続表彰を受けた方々

30年	15年
大坪 六秋	鷗上 彰子
小林 美智子	中村 外茂子
酒井 守三	野村 博子
25年	畠 明美
宝田 喜作	山岸 由紀子
山本 悅子	10年
20年	酒井 悅子
荒木 郁雄	嶋田 和子
	田辺 一幸
	吉野 更二

運営審議会

30年度 公民館事業を 支える人たち

(敬称略)

公民館委員（町会選出）

町会名	体育委員	文化委員	社会体育委員
泉町交友会	泉屋 太郎	用川 順子	小高 輝之 大向 啓
泉新町第一町会	硎谷 佳克	上出 洋子	上出 栄一
泉新町第二町会	中村 勉	中田 和幸	野々市雅子
泉旭町一丁目町会	相山 幸寛	三國枝里子	石坂 和彦
泉旭町二丁目東部町会	福田 洋一	東 恵美子	東田 康裕
泉旭町二丁目西部町会	清水 信行	木村由美子	市村 達也
泉旭町三丁目町会	牛島 顕	広瀬喜与子	多樋 幸子
生和会	中村 正弘	浜谷 玲子	島倉 武志 中村 正弘
富桜町会	島崎 豊	島崎真佐美	松田 雅治
泉が丘致芳会	相田 宏治	町田 好美	清水 俊 榎本 佳
泉が丘愛香会	長田 一誠	木内 実	堀内 哲
弥生が丘町会	木谷 直宏	中寺 瑞枝	山崎 幹泰 佐々木 司
弥生ヶ丘南町会	山本 泉恵	濱田 修	秋田 一成
東部弥生町会	杉野 祐輔	石岡 隆志	奥出 和紀
中部弥生町会	田中 秀一	西村かよ子	田中 秀一
弥生上丁町会	布村 晃一	森原ゆかり	森田 憲
弥生第一町会	—	松本 修子	竹越 章
芦中町町会	長谷 秀一	中川貴美恵	酒井 誠一
六斗林一丁目親誠会	高 吉孝	浅間 寛司	高 吉孝
有松町会	小泉 清一	西村 容子	朝倉 寿一
泉野町三丁目町会	崔 由希子	竹田 浩	寺西 泰子 三木知栄子 河野 啓一
南が丘町会	盛本 祐次	古畑 徹	長谷川洋子
泉が丘平成会	武部はるみ	品野 幸子	木下 秀友
泉が丘親成会	早川麻衣子	中島 晃子	澤 和恵
エスト泉が丘町会	加藤 幸子	鐘ヶ江次徳	加藤 幸子
泉が丘竹の子町会	—	—	澤田 静子
泉が丘さくら町会	—	東 陽子	山根 直美
泉野図書館前町会	中江 智章	—	—

編集後記

毎日、早朝からカッコウが大きく鳴きつづけ、編集子は目覚めます。そのカッコウで思い出したことがあります。講演会で著名講師よりお聴きした話です。世界の潮流は、「上意下達」から「個性重視」へと変容し、表現の世界にもこれまでの日本の常識が通じない時代となり、多様化・多重化へと突き進んでいます。